

平成30年度沖縄県入退院支援連携デザイン事業  
「在宅医療・介護連携に係るモデル事業＜事例検討研修会＞」出席者アンケート

＜公立久米島病院会場・沖縄協同病院会場＞

実施主体：沖縄県、一般社団法人沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

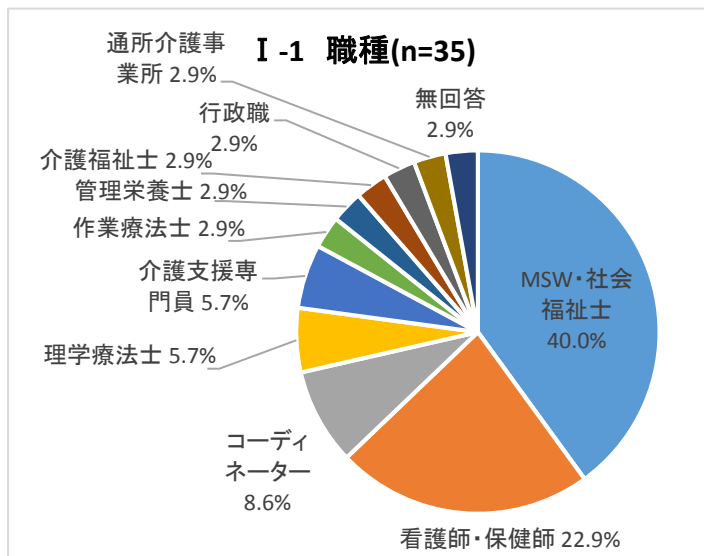
実施日：2019年01月07日(月)

対象：研修会参加者(44人)

回答者数：35人

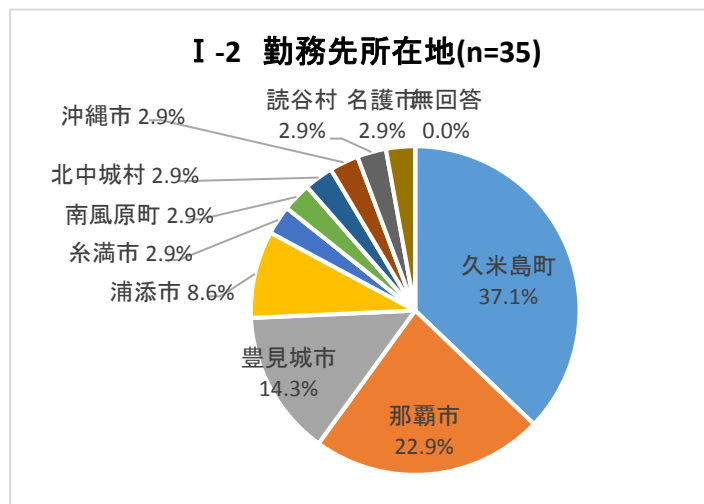
I-1 職種

選択肢	人	%
MSW・社会福祉士	14	40.0%
看護師・保健師	8	22.9%
コーディネーター	3	8.6%
理学療法士	2	5.7%
介護支援専門員	2	5.7%
作業療法士	1	2.9%
管理栄養士	1	2.9%
介護福祉士	1	2.9%
行政職	1	2.9%
通所介護事業所	1	2.9%
無回答	1	2.9%
	35	100.0%



I-2 勤務先所在地

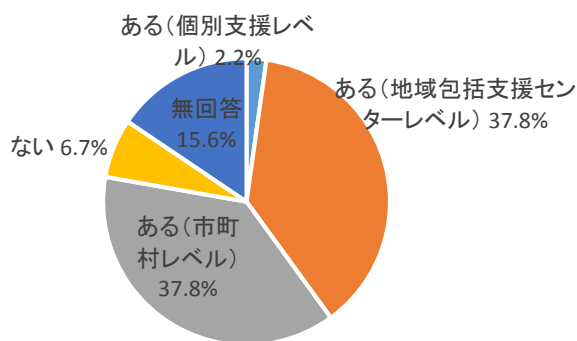
市町村名	人	%
久米島町	13	37.1%
那覇市	8	22.9%
豊見城市	5	14.3%
浦添市	3	8.6%
糸満市	1	2.9%
南風原町	1	2.9%
北中城村	1	2.9%
沖縄市	1	2.9%
読谷村	1	2.9%
名護市	1	2.9%
無回答	0	0.0%
	35	100.0%



### I-3 地域ケア会議への参加経験(複数回答)

選択肢	人	%
ある	1	2.2%
ある(個別支援レベル)	17	37.8%
ある(地域包括支援センターレベル)	17	37.8%
ある(市町村レベル)	3	6.7%
ない	7	15.6%
無回答	0	0.0%
合計	45	100.0%

### I-3 地域ケア会議への参加経験(複数回答)(n=45)

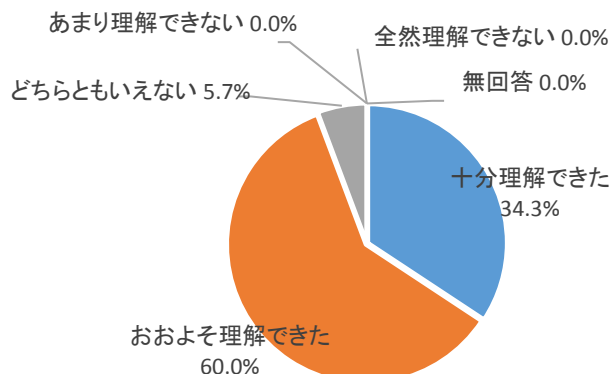


## II 内容についての理解

### II-1-1.本研修会の趣旨・目的について

選択肢	人	%
十分理解できた	12	34.3%
おおよそ理解できた	21	60.0%
どちらともいえない	2	5.7%
あまり理解できない	0	0.0%
全然理解できない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	35	100.0%

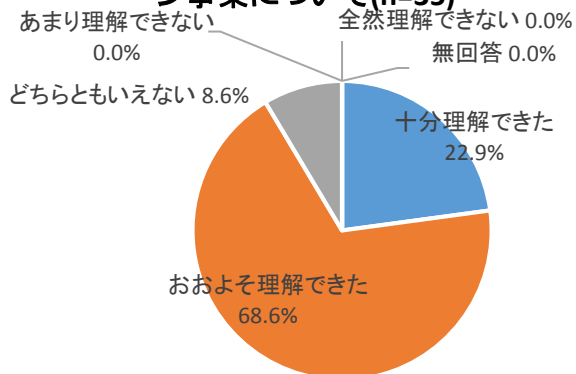
### II-1-1.本研修会の趣旨・目的について(n=35)



### II-1-2.沖縄県入退院支援連携デザイン事業について

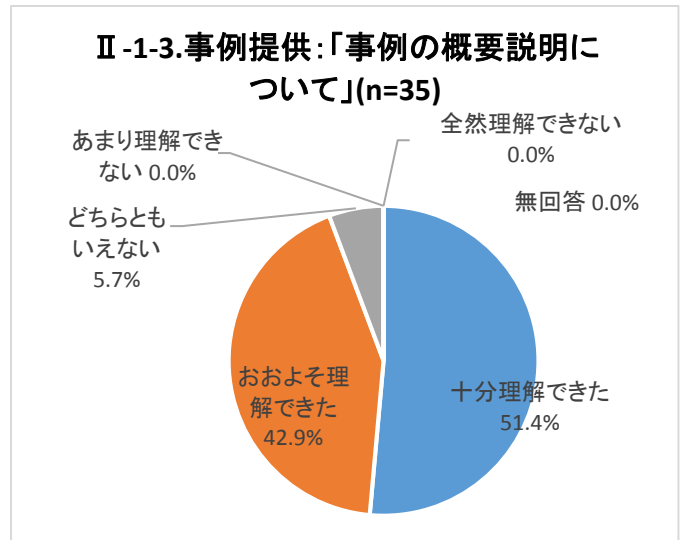
選択肢	人	%
十分理解できた	8	22.9%
おおよそ理解できた	24	68.6%
どちらともいえない	3	8.6%
あまり理解できない	0	0.0%
全然理解できない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	35	100.0%

### II-1-2.沖縄県入退院支援連携デザイン事業について(n=35)



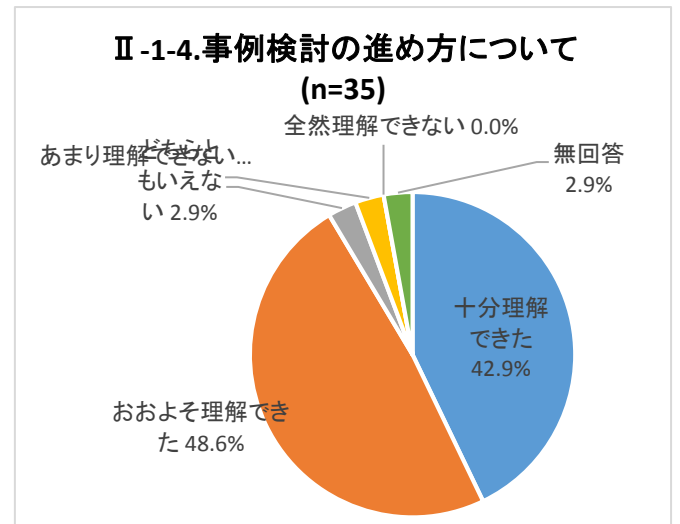
II-1-3.事例提供:「事例の概要説明について」

選択肢	人	%
十分理解できた	18	51.4%
おおよそ理解できた	15	42.9%
どちらともいえない	2	5.7%
あまり理解できない	0	0.0%
全然理解できない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	35	100.0%



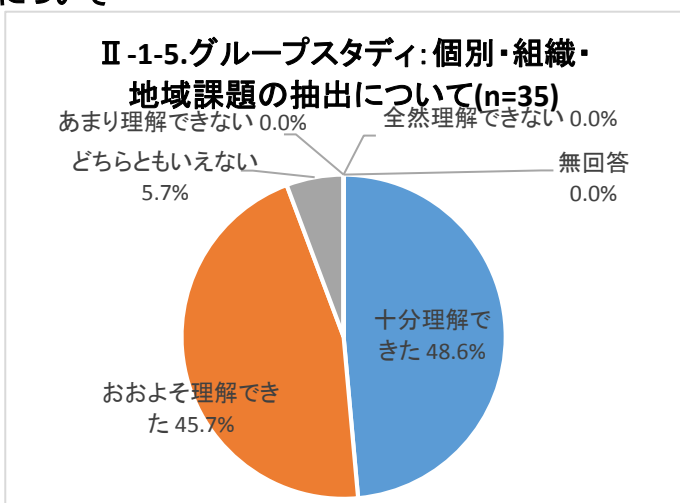
II-1-4.事例検討の進め方について

選択肢	人	%
十分理解できた	15	42.9%
おおよそ理解できた	17	48.6%
どちらともいえない	1	2.9%
あまり理解できない	1	2.9%
全然理解できない	0	0.0%
無回答	1	2.9%
合計	35	100.0%



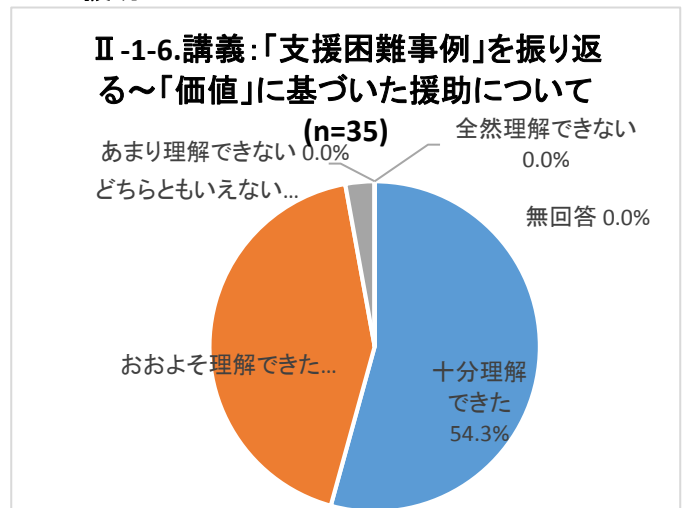
II-1-5.グループスタディ:個別・組織・地域課題の抽出について

選択肢	人	%
十分理解できた	17	48.6%
おおよそ理解できた	16	45.7%
どちらともいえない	2	5.7%
あまり理解できない	0	0.0%
全然理解できない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	35	100.0%



## II-1-6.講義:「支援困難事例」を振り返る～「価値」に基づいた援助について

選択肢	人	%
十分理解できた	19	54.3%
おおよそ理解できた	15	42.9%
どちらともいえない	1	2.9%
あまり理解できない	0	0.0%
全然理解できない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	35	100.0%



## II-2 プログラムの内容で特に参考になったことについて(自由回答:5人)

- ・人間関係の構築(マズローの5つの欲求)、認知症とせん妄の違い
- ・富樫先生の「対処能力」を確認する。支援者に先入観をもたない。上から物事を言わない。
- ・事例検討の資料が細かくてよかった
- ・事例検討後の座学を聞いて、すんなり解釈できました。
- ・ネットワークづくりについて、客観的指標を得られた。

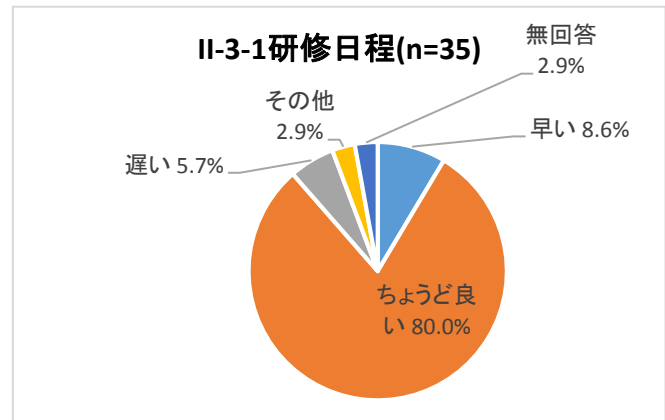
## II-3 研修日程・時間

### ①日程

選択肢	人	%
早い	3	8.6%
ちょうど良い	28	80.0%
遅い	2	5.7%
その他	1	2.9%
無回答	1	2.9%
合計	35	100.0%

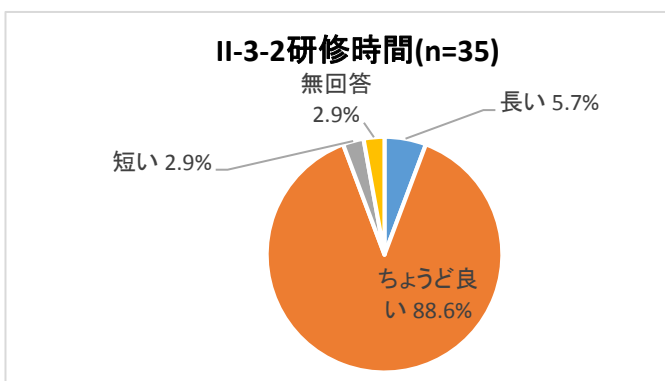
※自由回答(4名)

- ・月初は比較的多忙
- ・研修会の案内が遅いので早めをお願いします。
- ・年内秋頃が良い
- ・案内が遅い。1カ月位は余裕をもって案内してほしい



### ②時間

選択肢	人	%
長い	2	5.7%
ちょうど良い	31	88.6%
短い	1	2.9%
無回答	1	2.9%
合計	35	100.0%

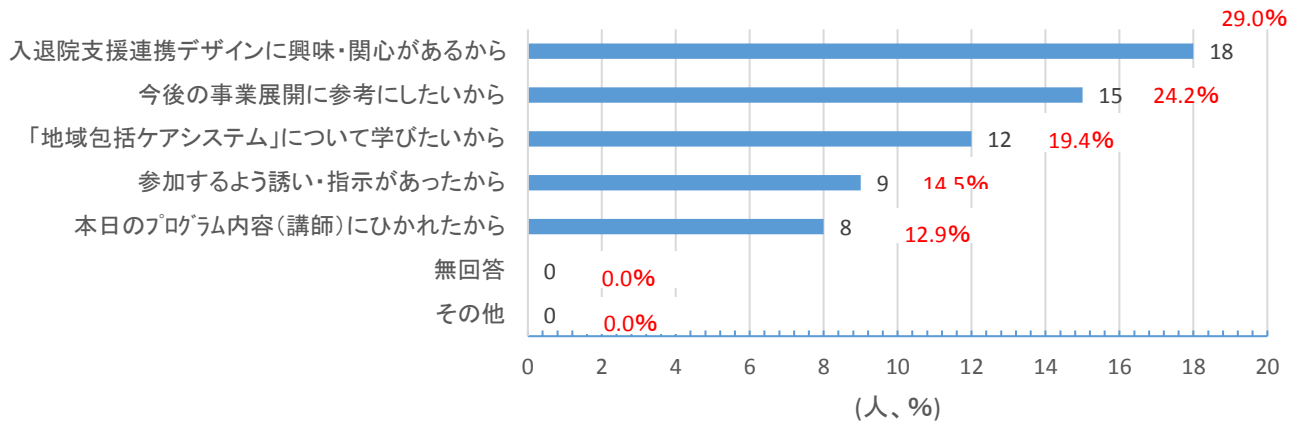


## II-4 参加の動機

※複数回答

選択肢	人	%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
本日のプログラム内容(講師)にひかれたから	8	12.9%
参加するよう誘い・指示があったから	9	14.5%
「地域包括ケアシステム」について学びたいから	12	19.4%
今後の事業展開に参考にしたいから	15	24.2%
入退院支援連携デザインに興味・関心があるから	18	29.0%
合計	62	100.0%

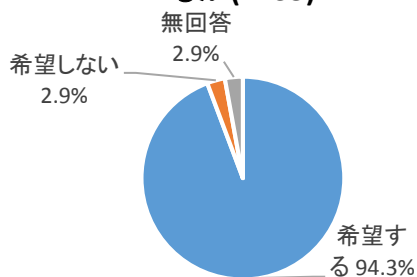
### II-4 参加の動機(複数回答)(n=62)



## II-5 今後も同様な研修会を希望するか

選択肢	人	%
希望する	33	94.3%
希望しない	1	2.9%
無回答	1	2.9%
合計	35	100.0%

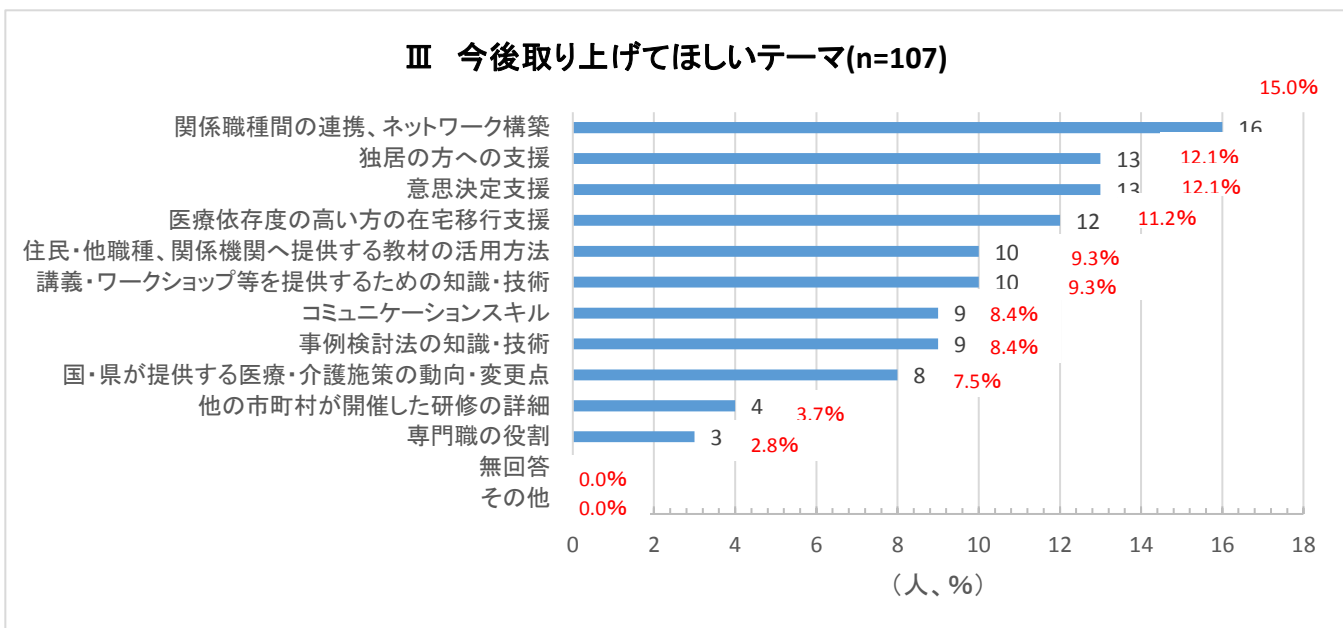
### II-5 今後も同様な研修会を希望するか(n=35)



### Ⅲ 今後取り上げてほしいテーマ

※複数回答

選択肢	人	%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
専門職の役割	3	2.8%
他の市町村が開催した研修の詳細	4	3.7%
国・県が提供する医療・介護施策の動向・変更点	8	7.5%
事例検討法の知識・技術	9	8.4%
コミュニケーションスキル	9	8.4%
講義・ワークショップ等を提供するための知識・技術	10	9.3%
住民・他職種、関係機関へ提供する教材の活用方法	10	9.3%
医療依存度の高い方の在宅移行支援	12	11.2%
意思決定支援	13	12.1%
独居の方への支援	13	12.1%
関係職種間の連携、ネットワーク構築	16	15.0%
合計	107	100.0%



#### ※一番受けたいテーマ

- ・関係職種間の連携、ネットワーク構築(4名)
- ・専門職の役割(2名)
- ・独居の方への支援(2名)
- ・講義・ワークショップ等を提供するための知識・技術(1名)
- ・意思決定支援(1名)
- ・コミュニケーションスキル(1名)
- ・他の市町村が開催した研修の詳細(1名)

### Ⅳ その他、全体を通しての感想・意見

- ・とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・大変、勉強になりました。ありがとうございました。
- ・事例のまとめ方など、勉強になりました。
- ・事例検討後に講義があったことで、さらに事例について考えを深めることができました。また、グループスタディの前に個人スタディがあったので、グループでの意見が出やすく、活発に意見が交換できたと思います。
- ・事例提供、ご講義ありがとうございました。スタッフもお疲れ様でした。
- ・「的外れの支援」にドキッとしました。自分が関わる支援について見直していきたいと思いました。
- ・富樫先生の講義に感銘しました。